



アットスコープ AtScope



動くコードを部分修正する場当たり経営から、技術資産経営（コードガバナンス）へ

コードを厳密に解析し、メトリクスや不具合候補を列挙する『静的解析ツール』ではありません。
所定の書き方をするこてで、構造を見える化し構造劣化をガバナンスする『設計意図発掘ツール』です。

他者コード

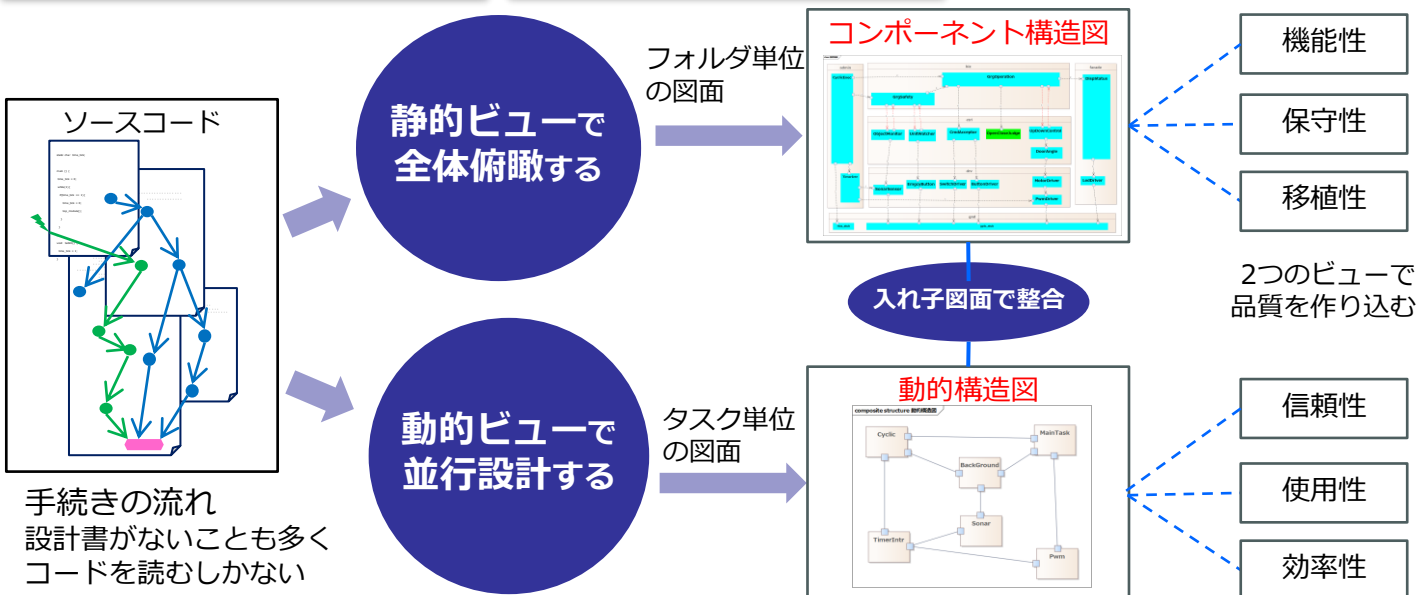
他者コードや生成AIコード
の構造図を出力

和魂洋才

コードを精緻に作りつつ
全体を俯瞰する

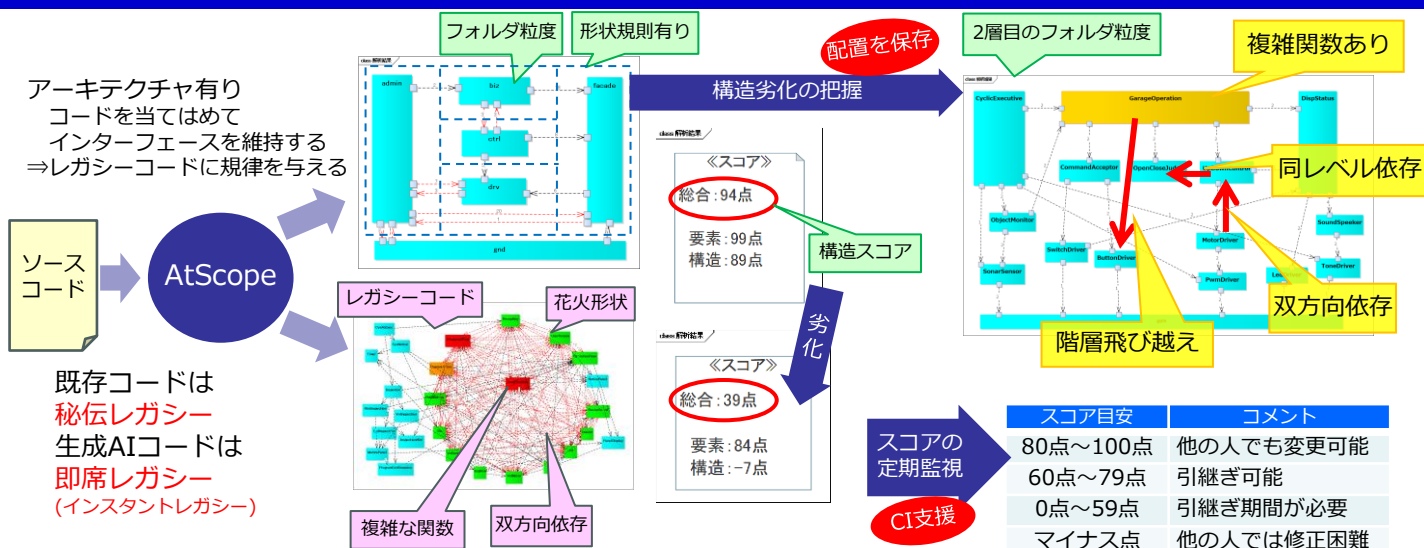
2つのビュー

静的ビューで全体俯瞰
動的ビューで並行設計



劣化検知

構造図と構造スコアで劣化検知



AtScopeの販売形態と価格

税込価格（カッコ内は税抜き価格）

| エディション種別 | 対応言語 | ユーザライセンス | | フローティングライセンス | |
|----------|--------------------------|--|---------------------------|--|---------------------------|
| | | 購入 | 年間購読 | 購入 | 年間購読 |
| スタンダード版 | C言語 | 132万円 (120万円) 次年度から年間保守 26万4千円 (24万円) | 79万2千円 (72万円) | 264万円 (240万円) 次年度から年間保守 52万8千円 (48万円) | 158万4千円 (144万円) |
| マルチ言語版 | C言語 C++ Java C# | 198万円 (180万円) 次年度から年間保守 39万6千円 (36万円) | 118万8千円 (108万円) | 396万円 (360万円) 次年度から年間保守 79万2千円 (72万円) | 237万6千円 (216万円) |

「ユーザライセンス」は、お一人で使用する2台までのPCにインストールしてお使いいただけます。
「フローティングライセンス」は、同時利用1人のライセンスです。

年間保守料には、次の保守サービスが含まれています
(1) テスト支援／CI支援のご利用
(2) 操作方法のご質問へのメールでの回答
※年間保守は5年間で権利が消滅します

AtScopeの機能概要

| 機能名 | 出力図面 | 機能概要 | 活用例 |
|--------------------|-----------------|---|--|
| アーキテクチャ構造 | コンポーネント構造図 | フォルダ単位の構造図を出力します。 アーキテクチャ設計の静的構造図に相当します。 | アーキテクチャ形状に再配置することで、設計意図を明示できます。 |
| | 動的構造図 | ファイルにTASK名を記入することで、タスク単位の構造図を出力します。 | 並行性設計やボトルネック把握ができます。 |
| ファイル構造 | ファイル見取図 | ファイル単位の構造図を出力します。 オブジェクト指向設計のクラス図に相当します。 | 見取図で改善対象を検出し、 構造図でファイル間インタフェースを設計します。 |
| | ファイル構造図 | | |
| モジュール構造 | 関数構造図[変数起点] | 関数と変数の構造図を出力します。 構造化設計のモジュール構造図に相当します。 | 変数起点でグローバル変数を検出し、 関数起点で階層構造を改善します。 |
| | 関数構造図[関数起点] | | |
| スコア | リファクタリングスコア | 構造設計のスコアを算出します。 100点満点での減点方式です。 | 定期的に計測することで設計構造の崩れを検知することができます。 |
| テスト支援 | 関数複雑度 | 複雑度が高い関数を含む要素を色付けます。 | 戦略的な単体テストができます。 |
| | RiT MUS法 | 欠陥予測手法による結合テスト技法です。 | 戦略的な結合テストができます。 |
| CI支援 AtScopeExe | スコアcsv 警告csv | コミット時にリファクタリングスコアを計測し csvファイルを作成します。 | 継続的インテグレーションで品質劣化の検出ができます。 |

「マルチ言語版」は、変数アクセスの解析はしません。
依存線はメソッドコールのみで、変数アクセスは図面化されません。
また、メソッドコールはインスタンス変数がないと依存線は図面化されません。

特徴と制約

■特徴
AtScopeはソースコードを「柔軟に解析」しています。
コンパイルが通らない状態でも構造図を出力することが出来ます。
(1) 事前の煩わしい設定は一切不要です
(2) プロトレベルの骨格ソースコードでも構造図を出力できます
(3) フォルダを新設して解析できます

■制約
コード解析に関する主な制約事項は以下の2点です。
1. マクロは解析対象外です
2. typedefは、変数とみなされない場合があります
3. マルチ言語版は、インスタンス変数がないと構造が出ません
解析対象ソースコードを（一時的に）修正し、お使いください。
コンパイルレベルの「厳密な解析」が必要な場合は、他のツールとの併用をお勧めします。

動作環境

AtScopeはEnterprise Architect上で動作するアドインプログラムです。
※Enterprise Architectの購入は、スパークスシステムズジャパン株式会社にお問い合わせください。

お問い合わせ

AtScopeのお問い合わせは support@bslash.co.jp までメールください。
短期間の無料**トライアル版**もございます。
※トライアル版は、あくまで利用可能性調査のためのものです。
トライアル版で解析した図面は実務ではお使いいただけません。